

(異母, 五七田)

各 位

平成 26年11月13日

会 社 名 酒井重工業株式会社 代表者名 代表取締役社長 酒井 一郎 コード番号 6358(東証 第一部) 問合せ先 管理部長 吉川 孝郎 (TEL. 03-3434-3401)

平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 15 日付「平成 26 年 3 月期 決算短信」にて発表致しました平成 27 年 3 月期第 2 四 半期連結業績予想と本日発表予定の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせ致します。

記

●平成 27 年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異

(平成 26 年 4 月 1 日~平成 26 年 9 月 30 日)

(平成 26 年 4 月 1 日~平成 26 年 9 月 30 日)					単位:日月円)
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半
	カロエー同				期純利益(円)
前回発表予想(A)	11, 360	860	760	410	9. 67
今回実績(B)	12, 159	970	945	535	12.64
増減額 (B-A)	799	110	185	125	
増減率 (%)	7. 0	12.8	24. 3	30. 5	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	11, 560	995	997	844	19. 91

差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、国内販売が駆け込み需要反動減をこなして想定以上に底堅く 推移し、また北米でも経済回復に伴い販売が増勢基調に推移致しました結果、前回発表の業績予想数 値を上回る見通しです。

今後につきましては、国内及び北米ともに引き続き強い需要環境が続くものと予想されますが、新興国においては、米金融緩和政策終了や地政学的問題頻発、エボラ出血熱感染防止、資源価格下落などの影響を受け、市場環境は予断を許さぬ不安定な状況が続くものと予想されますので、前回発表の通期業績予想値を据え置きます。

(参考) 平成 26 年 5 月 15 日公表の平成 27 年 3 月期連結業績予想数値: 売上高 24,500、営業利益 1,850、経常利益 1,650、当期純利益 950(単位:百万円)

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上